

# リーディングDXスクール事業 【実践事例】

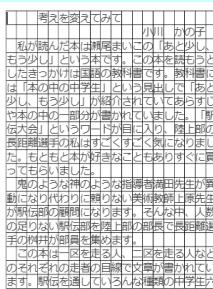
浜松市立庄内中学校

## 【取組内容3】 夏休みのタブレット端末持ち帰り

生徒の学習の一層の充実を図るため、タブレット端末の持ち帰りを実施した。事前に情報担当や各担任から使用方法や情報モラルについて指導し、端末を確認した上で持たせた。以下の①～③の実践を行った。

①

**国語科 読書感想文**  
字数を確認しやすいように  
ドキュメントで400字原稿用  
紙のシートを作成した。



成果：加除修正がしやすくなつた。

②

**技術科 栽培記録**  
スライドで作成。授業で栽培計  
画を立て、家庭で観察記録を  
付けた。

観察日時	7月31日（月）13時35分
天気	曇り
苗の様子	苗が、はかららみ出るくらい大きくなっていた。葉に穴が空いている葉があった。大きな葉の真ん中から小さい葉が生えだしていた。これからも毎日観察していきたい。
対処したこと	穴の空いた葉を取り除いた。

成果：写真を貼ることで、取り組みやすくなつた。

③

### 活用状況アンケート

生徒の活用の状況を確認するため、2週間に1度アンケートを実施した。

<アンケートの項目例>

- ・活用ルールが守れているか
- ・破損していないか
- ・一日の活用時間
- ・どのような学習に活用しているか

#### 夏休みタブレット型端末活用アンケート

情報担当よりアンケートです。タブレット型端末は適切に活用できていますか？  
アンケートに答えて「送信」ボタンを押してください。全員回答です。

成果：家庭での活用状況を把握することができた。

事前の指導や活用状況アンケートにより、トラブルなく持ち帰りを実施することができた。端末を活用することで、授業と家庭学習が一体化し、学習が充実した。3つの実践以外にも、総合的な学習の時間の個人テーマの追究活動、合唱練習、生徒会活動や部活動、自由研究などに活用する生徒もいた。また、教師側としては、夏休み中の提出物のチェックが可能となり、校務の効率化を図ることができた。